

通信 30 回 め の の し

■ 長野東高等学校同窓会報 ■



発行責任者／朝日 学
編集責任者／鈴木 敏
印刷所／日騰社

・発行・ 長野県立長野東高等学校同窓会 〒380 長野市大豆島2743-1 ☎0262-21-2111

同 窓 会 長 挨拶



同窓会長 朝日 学

発行 会報 6000人 活躍は頼もしい

長 野東高等学校同窓会会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。

同窓会が発足してから早くも15年が経過しました。本当に時の速さに今更ながら驚かされます。会員数は六千名を大きく越え、さまざまな世界で活躍されており、誠に頼もしいものがあります。偶然に出会った方が同じ学舎

同窓会報発行を祝って



長野東高等学校校長 櫻井 啓 造

長野東高校創立二〇周年が来年にせまり、同窓会もまた二十歳の成人式を迎えることとなります。この間徐々に、一期生中心の同窓会からの脱皮が図られてゆき、規約等の整備がなされてきました。更にこの度、同窓会報の発刊に至りましたこと、同窓生のみならずの同窓会に寄せる思いの深さを感じ、心からお喜び申し上げます。

世は情報化社会といわれ、様々な情報が氾濫しているわりに、案外母校の現状や同窓生についての情報には疎いのが実情です。本校卒業生は進学等で一口県外へ出ていっても、また地元に戻って活躍している人の割合が他校に比べて多いのではないかと思っております。会報を通して卒業後全く疎遠になっていた人たちの活躍を知ることのできる喜びはたとえようもなく嬉しいものだと思います。また会誌が縁で再度の出会いが生じ、仕事上プラスになることがあつたり、活動の場が広がることもあるのではないのでしょうか。同窓会報が今後同窓生みんなの心の絆となっていくことを心から願ってやみません。

懐かしい場所健在 母校も発展、でも

卒だとなかると妙に親近感を持つてしまうのが不思議ですし、また思わず担任の先生の名前を尋ねてしまい、それがたまたま互いに親しくさせていたのだという生だったりすると大変嬉しくなり、話が盛り上がってしまうことも多々あります。それだけ母校の存在は、言うなれば潤滑剤の働きをしているのでしょうか。最近ますます同窓生との出会いが、おもしろくなってきました。

昭

和49年4月に長野市中御所の仮校舎から東高の歴史がスタートしたわけですが、現在その付近は県民文化会館、テレビ局等に取って代わってしまい、広い田畑であったその場所もすでに当時を思い起こさせるものは全く姿を消してしまいました。

今でもそこを通る度に大変懐かしく、また何となく寂しい思いにかられます。

創立2年目は大豆島の現地点に移転し、ほとんどの方がそこで入学し、卒業されていかれたわけですが、やはり東高は移転してからが発展の始まりでしょう。

当時母校の設備は、本校舎、理科棟、体育館（今の第一体育館）プールだけで校庭すらなかったことを考えますと、今の母校の変貌ぶりは目を見張るものと

来年は20周年 皆さんの協力を

なっています。卒業してしましますとなかなか来校するチャンスはないかと思えますが、自分の母校なのですから一般公開の行われる比較的気の楽な文化祭等には是非足を運んでみたいかがでしよう。卒業年度が古い方ほどきつと驚かれるに違いありません。とは言ってもすべてが変わってしまったわけではなく、懐かしい場所は今でも健在です。かつての高校時代に思いを馳せてみるとまた違った自分が見えてくるかも知れません。

そ

して母校は来年満20歳を迎えます。同窓会では10周年に発行した同窓会名簿に、三千余名の会員を新たにに加え、更に充実した内容の名簿作りに着手しております。また20周年記念実行委員会も組織され、母校の希望等を踏まえつつ、記念事業として何をすべきかと具体的な案作りも進みつつあります。

記念式典は平成6年10月を予定しておりますが、この節目としての記念すべき母校創立20周年をどうぞご理解の上ご賛同くださいますようお願い申し上げます。

母校東高の更なる発展を願いながら会報第1号でのご挨拶とさせていただきます。

創立20周年事業 を成功させよう



平成6年、長野東高校は創立20周年を迎えます。

同窓会では、学校側、父兄三者協力のもと、記念すべきこの20周年事業を成功させるため、積極的に企画・推進します。

また同窓会では、同窓生の一層の躍進と在校生の活躍のため、理事會を中心に記念事業等を検討し、10周年と同様に名簿を発行するとともに、今回は何か記念となる文化イベントを企画するという方向を打ち出しました。

このイベントに関しては講演会とするのかコンサートなどとするのかは今後の検討事項となります。

創立20周年に際しては、同窓会と共に、学校側、卒業生の父兄の組織である「東雲会」、歴代PTAの役員の方など、20周年記念事業実行委員会を結成し、昨年11月より具体的検討に着手、別表の通り分担を決定し今後それぞれ準備を進めることとなっています。

名簿

10周年同様同窓会の名簿を作成します。10年前に比べ、データ量も多いため、専門の業者に移管することとなりました。(N.T.T群馬ビジネスサポート)今後順次住所確認・広告掲載依

↑ 20周年記念事業 実行委員会 ↑

顧問 櫻井啓造(学校長) 小野 享(東雲会会長)
 会長 宮沢 宏(昭63年PTA会長)
 以下 同窓会関係のみ抜粋
 ○数字は在学期
 副会長 朝日学①
 監事 松橋春海①
 幹事 朝日学① 河原田 勲① 松本一展③
 大平邦夫① 松橋幹生④ 鈴木 敏③
 書記 吉田俊視(事務長・同窓会書記)

◎ 20周年記念事業 小委員会

委員会	委員長	副委員長	委員
同窓会名簿委 員会	朝日学①	河原田 勲① 鈴木 敏③ 吉沢 義文 (同窓会担当)	三井豊一① 伊藤慶一① 大平康司① 塩入本佳幸① 松橋敏展③ 松本一展④ 山岸和信④ 山倉青木 (同窓会担当)
記念誌委 員会	泉万珠男 (教諭)	松本一展③	山岸和子 倉島信子
式典祝賀委 員会	塩沢英一 (PTA)	大平邦夫①	伊藤慶一① 藤康司① 橋本佳幸①
記念事業委 員会	小林 嗣 (PTA)	河原田 勲①	鈴木 敏③ 水内昌佐⑩
資金委員会	橋本憲一郎 (PTA)	朝日学①	松山 敏① 松橋幹生④

類等が行われ、価格は4,000円程度となる予定。

記念誌

30周年時に本格的なものを発行する予定であるため今回は装丁もハードなものでなく、記録となるものが発行されます。

記念事業(設備等)

学校側より放送設備の充実・ハイビジョン受信装置などが要請されています。記念事業小委員会では正門への並木、福祉施設の寄贈など様々な案が提起さ

れ、候補から選定の段階。

記念事業(イベント)

今回単なる物品の寄贈のみに終わることなく、ソフト面を重視しての企画です。在校生、OBともに楽しめるものをじっくり検討する必要があります。

資金

今回の20周年事業には同窓会会計から一千万円を拠出し、東雲会(前出)からも七百万円が寄贈され、臨時の寄付等は募りません。

アイデア・企画募集

アイデア・企画、また意見など
 なんなりと事務局に
 お寄せください。
 〒380 長野市大豆島2743-1
 長野東高等学校内

各クラブの活躍。
長野東高新聞
第63号(甲4-3)

男子体操全国17位
女子バレー北信準優勝



運動部選手がホームで練習中

九州へアメリカへ

思い出深い11日間



ホームステイ先の家族と

強豪豊科に惜敗
部活紹介
今やトレンディ
今年には活気あり

現在の学校の様子、また生徒はどうなっている？

東NOW高

学校新聞から話題を拾ってみました。
(東高の新聞は朝日新聞の賞をもらう、日本でも有数の新聞なのです。)



佐藤君

会長は佐藤達雄君

生徒会 今期も激戦19票差

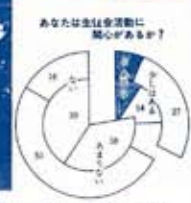
第20期生徒会役員選挙の立行なわれた。いすれも激戦で...

この数年生徒会は激戦だ。

生徒会とは?

リサーチ 学校というもの

無関心派の多いわけ
機能の曖昧さも原因か



あなたは生徒会活動に関心があるか?



生徒総会

生徒会に対する意識も高い。

編集後記
創立20周年を間近に控え、記念すべき同窓会報のスタートとなりました。



活性化
他校へ